

東京都立 西 英語 出題傾向と対策

出題傾向の分析

①はリスニングテスト。短い対話やメッセージを聞き、その内容についての問いに答えます。なお、この①は共通問題と同じです。②は会話。内容一致に加えて、条件英作文が設けられています。③は物語。内容一致がない代わりに、物語の後に書いた作文が設けられ、その空所に適語を埋める形式の問題や、登場人物の気持ちの変化を日本語で説明する問題が設けられています。④は会話。並べかえや内容一致の他、文の挿入や、グラフを見て答える問題が設けられています。

西高校では、リスニングを含め、大問4題構成が基本です。内容一致は、選択肢がやや多く、処理が面倒なものが一部ありますが、人名・場所・数字など、内容一致を解く際に必ず着目しなければならないポイントに間違えている部分があるものが多いので、失点してはならない問題です。グラフが出題される場合、主にアンケート結果の集計が多いですが、それを見て答える設問を事前に確認しておけば、文章を読み終わっていても、答えを出すことが可能です。複雑な計算は不要で、長文中に出てくる情報を順に整理していけば解けます。

入試までに準備しておくこと

文章中に使われている単語、表現は決して難しいものではありません。リスニングを除く大問が長文3題なので、それぞれの文で問われている内容を確認しながら、スピーディーに読む必要があります。1度読んだ長文でも構いませので、できる限り多くの長文にふれ、必要な情報をより速く、より正確に見つけられるようにしましょう。

配点が高いのは、条件英作文と、登場人物の気持ちの変化を、日本語で説明する問題。条件英作文は平均40語程度で、主に学生生活にかかわるものが多いです。自分に身近なテーマを設定し、それについて意見を英文で述べられるようにしておきましょう。日本語で説明する問題は、かつては下線部の内容を説明するものでしたが、昨年から登場人物の気持ちの変化を説明させるものになっています。しかし、一昨年以前も、記述ではありませんが、気持ちの変化を問う問題がありますので、過去問を解く際、選択肢から選ぶのではなく、自分でまとめてみて、解答となる選択肢の文面と照合し、必要な要素が入っているか確認してみると、良い練習になるでしょう。

リスニングは、継続的に英語を聞き取る練習が必要です。英検準2級・3級程度の聞き取り問題で練習することが効果的です。

英語 分野別出題形式		22年度	21年度	20年度	
リスニング	記号	内容理解(含英問英答)	12	12	12
	記述	英問英答	8	8	8
		和問和答			
小計		20	20	20	
語彙	記号	綴り			
		語形変化 発音・アクセント			
小計					
文法	記述	適語(句)選択			
		適語(句)補充			
		語順整序			
	記号	部分英作			
		完全英作			
小計					
読解	記号	内容理解(含英問英答)	2	5	7
		内容一致	19	18	24
		段落・文整序			
		段落・文・節挿入	3	8	6
		適語(句)・文選択	13	16	6
		語順整序	4	4	5
	記述	内容理解(指示語など)	8	4	4
		語形変化			
		空所補充	21	15	18
		和文英訳			
		部分英作			
		英問英答			
		条件英作	10	10	10
和問和答					
小計		80	80	80	
合計点		100	100	100	

東京都立 西 国語 出題傾向と対策

出題傾向の分析

例年通りの大問 5 題の構成で、総小問数は 25 題でした。

一は、漢字の読み取り問題です。例年、四字熟語が出題されています。

二は、漢字の書き取り問題です。例年、四字熟語が出題されています。また、慣用表現を含んだ例文が出題されるので、慣用表現の知識も身につけておく必要があります。

三は小説文からの出題です。心情の説明を求める記述形式の出題が例年通り出題されました。また、心情だけでなく、設定や場面を問う問題も出題されます。

四は論説文からの出題です。近年多くなっている、人間の時間観念に関する出題でした。様々な過去問で出題されているテーマなので、たくさんの文章に触れておくのと有利だったでしょう。200 字の小論文問題も、例年通り出題されました。

五は、例年、鑑賞文が出題されています。人間のものの見方に関する論説文を読んでおくと、読解が楽になるでしょう。

全体を通して、記述形式で解答する問題が多いので、自分の考えを端的にまとめる力が必要とされます。

入試までに準備しておくこと

漢字そのものは小中学校で学んだ範囲からの出題ですが、例文に慣用表現を利用していることが多く、慣用句・故事成語・四字熟語・三字熟語の知識が必要とされます。幅広い知識を身につけるようにしましょう。

また、心情の説明を記述する形式の問題が例年、出題されます。登場人物の心情を的確に表現する言葉を使いこなせるように、練習をしましょう。

また、小論文対策のため、自分の考えを短時間で的確にまとめる練習をしましょう。自分の書いたものは、必ず他の人に見てもらいましょう。

国語 出題分野一覧表		22年度		21年度		20年度	
		記号	記述	記号	記述	記号	記述
漢字語彙	漢字の読み取り		10		10		10
	漢字の書き取り		10		10		10
	四字熟語・語彙						
文法・表現		4					
敬語							
資料を含む文章							
小説	心情を問う設問	16	8	16	8	8	8
	場面を問う設問					8	
	語句						
	本文との正誤問題						
論説	接続語の補充						
	傍線部の理由を問う設問			4		4	
	傍線部の説明を問う設問	8	8	4	8		8
	段落関係を問う設問	4		4		4	
	語句						
鑑賞文	本文との正誤問題					4	
	接続語の補充						
	傍線部の理由を問う設問	4					
	傍線部の説明を問う設問	4	14	12	6	12	8
	韻文の表現を問う設問				8		6
	語句						
随筆	本文との正誤問題						
	接続語の補充						
	傍線部の理由を問う設問						
	傍線部の説明を問う設問						
	段落関係を問う設問						
作文	語句						
	本文との正誤問題						
合計			100		100		100

東京都立 西 数学 出題傾向と対策

出題傾向の分析

出題構成は例年通りの大問4題、うち1題が独立小問集合形式で、総小問数は、16題でした。

①は平方根、対称式、最小公倍数・最大公約数、角度、確率の5題でした。例年とは異なり、ただ計算するだけの問題はありませんでした。例えば、平方根の計算は根本的な知識を理解していないと解けない問題でした。また昨年と同様に角度の問題は難問でした。三角定規を作り、比を合わせることは、その発想に気がつくまでに時間を取られるので、問題を後回しにすることも必要でした。

②は放物線と直線の問題で、直線の式、線分の長さ、三角形の面積比と昨年と大きな変化はありませんでした。ただし、点Pの座標を条件通りに表してしまうと、計算処理が複雑になってしまったため、条件にとらわれず、 t とは異なる1つの文字に置くことが必要でした。

③は三角形の相似の問題で、作図、平行四辺形の証明、面積比、線分比の4題でした。作図は垂直二等分線と垂線の組合せで基本問題でした。証明は中点連結定理と仮定の線分比をどう使うかを考えていく問題でした。また、面積比の引き算の考え方や証明の結果を利用して自分で相似を作る問題も出題されました。

④は整数問題で、連立方程式、素因数分解、倍数の問題でした。難問というわけではないですが、正確に文章を読み、とにかく手を動かしていくことが必要でした。

入試までに準備しておくこと

単純な計算問題はなくなったものの、大きな数字をすぐ素因数分解できるようにするなどの計算力は必要です。また、2年連続出題された①の角度の難解な証明も、もとを辿ると、線分比を移す、比を揃えるなどの処理をしているだけです。線分比に関する基本を固めましょう。関数分野では、等積変形や面積比などの典型問題はすらすら解ける状態にしておきましょう。空間図形を題材とした問題は8年間ないものの、他の都立高校の過去問もしっかり解くことは大切です。

領域	内容	配点		
		22年度	21年度	20年度
数と式	数の性質・表現	19		6
	数の計算	5		
	式の計算			
	平方根	5	10	6
	多項式の乗法 因数分解			
	小計	29	10	12
方程式	1次方程式			
	連立方程式	6		
	2次方程式			6
	方程式の応用		5	
	不等式・不等式の応用			
	小計	6	5	6
関数	比例と反比例			
	1次関数		6	
	2次関数			
	変化の割合・変域			
関数と図形	直線と曲線	5	4	
	関数と図形	23	19	23
	小計	28	29	23
三角形・四角形	角度		5	
	作図	5	5	6
	合同		10	10
	相似		13	7
	三角形			6
	平行四辺形	10		
円と平面図形	円周角の定理			6
	円と弧・弦・接線			
	線分、線分比	11		
	面積、面積比	6	8	
	点の移動と図形		10	18
空間図形	線分、線分比			
	面積、面積比			
	体積、体積比			
	点の移動と図形			
	回転体、球			
	小計	32	51	53
確率	場合の数			
	確率	5	5	6
総合問題	数と式			
	図形			
	その他			
	小計	5	5	6
	合計	100	100	100